

器官制御医学講座 産科婦人科学

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	吉田 好雄	昭和63年6月－平成2年6月、平成6年12月－平成18年9月－（平成24年6月－現職）
准教授	黒川 哲司	平成5年5月－平成7年6月、平成13年6月－（平成26年4月－現職）
講師	折坂 誠	平成5年5月－平成6年3月、平成11年6月－（平成20年7月－現職）
助教	品川 明子	平成13年5月－平成14年5月、平成14年12月－平成15年5月、平成18年4月－
助教	津吉 秀昭	平成21年12月－
助教	大沼 利通	平成23年7月－平成23年12月、平成28年4月－
助教	玉村 千代	平成30年4月－平成31年3月－（平成31年4月－現職）
助教	高橋 望	令和3年6月－
助教	川村 裕士	平成28年4月－（平成30年4月－現職）
特命助教	白藤 文	平成31年4月－
特命助教	山田 しず佳	令和2年4月－令和2年11月 令和2年12月－現職（総合産産期母子医療センター）
特命助教	宮崎 有美子	令和2年4月－令和2年11月（総合産産期母子医療センター）令和2年12月－現職

2. 研究概要

研究概要

【腫瘍】福井大学高エネルギー医学センターと、同医学部医学科器官制御医学講座産科婦人科学のグループは共同で、PET検査による精度の高い子宮筋腫・肉腫の鑑別診断法開発を長年行っている。子宮肉腫の診断には、従来のFDG-PET検査のみでの診断は困難だった。子宮肉腫には女性ホルモンの作用部位である正常なエストロゲン受容体が少ないという基礎検討に基づき、フルオロエストラジオール(FES)と呼ばれる女性ホルモン（ 17β -エストラジオール）にF-18を付加したPET薬剤を用いるFES-PET検査を、FDG-PET検査に追加すると、手術前に子宮筋腫と肉腫の鑑別診断を正確に行えることを確認した。

(2) 子宮肉腫の新たなバイオマーカーの開発

分子生体情報学教室と共同で、子宮内腫瘍転移動物モデルを開発した。現在、そのモデルを活用し、転移メカニズム・新たなバイオマーカーの発見と検査法を開発中である。既にこれまでに、検査法に関しては、特許を取得している。

(3) 女性ホルモン受容体イメージングを用いた子宮体癌の新しい治療戦略

子宮体癌では、女性ホルモン受容体発現の有無が、癌の病態や予後を規定する因子であること報告されている。当研究グループは、生体内で機能している女性ホルモン受容体を非侵襲的に検出することが可能なFES(16α -[$18F$] fluoro- 17β -estradiol)-PET検査を用いた研究において、治療前の原発巣におけるFES集積が、ホルモン療法の治療効果予測だけではなく、再発高リスク因子であるリンパ節転移の有無と有意に相関していることを見出した。今後はこれらの研究結果をもとに、子宮体癌のリンパ節転移メカニズムの解明と、新規治療薬の開発を行っていく。

(4) 銅代謝をターゲットとした新規卵巣癌治療法の開発

我々は誘導結合プラズマ分析装置(ICP-MS)を用いて、腹水の微量元素網羅的解析を行ってきた。その結果、良性卵巣腫瘍と比較して、卵巣癌では腹水銅元素濃度が有意に高いことが判明した。さらに卵巣癌では、腹水中のVEGF濃度と銅元素濃度は有意な相関を認めた。銅のトランスポーターであるCTR1発現の変化とプラチナ耐性は関連している。そこで、卵巣癌の銅代謝の変動の原因を検討し、この特性を利用した新規治療法の開発を行っている。

(5) 液状検体法を用いた新たな子宮体癌診断法の開発

子宮体癌のスクリーニング法で最も重要な方法の一つが子宮内膜細胞診である。しかし、不適正検体率の高さ、出血や炎症による診断のしづらさ、そして感度・特異度の低さなどが問題点として挙げられる。2003年から当院では、子宮内膜細胞診に液状検体法（LBC）を導入し、その問題点の克服が可能か否かを検討し、臨床細胞学会雑誌などに報告している。

(6) 子宮頸がん検診におけるHPV検査の最適な導入法の開発

福井県全県を対象にHPV検査同時併用子宮頸がん検診の臨床研究を実施している。既に、国際的に、HPV同時併用検診は、利益も大きいが不利益も見逃すことができないレベルであることが、報告されてきている。そこで、福井県のデータを使い、日本におけるHPV検査の最適な導入法の開発を検討している。

(7) 成人女性に対する子宮頸がんワクチン（HPVワクチン）の効果の検証

福井県全県を対象に27歳から45歳までの子宮頸がん検診で正常であった成人女性に対する子宮頸がんワクチンの効果を検証している。

(8) 高齢者のがん治療に関する臨床研究

高齢がん患者は多様性に富む集団であり、ガイドラインに沿った標準治療が必ずしも患者利益につながるかは十分に検証されていない。外科治療を受ける高齢がん患者を対象に本邦初の大規模な観察研究を展開している。

(9) 卵巣癌におけるバイオマーカーとしての硫酸化糖鎖

がん細胞の浸潤や転移に糖鎖が関与することが示唆されている。糖鎖は細胞表面に発現し、細胞間の情報伝達に重要な役割を担っている。卵巣癌の手術検体を用いて硫酸化糖鎖の発現パターンを確認し、硫酸化糖鎖の臨床的、分子生物学的意義を検討する。硫酸化糖鎖が卵巣癌の予後予測や治療の個別化へ向けた重要なバイオマーカーとなる可能性がある。

(10) 子宮頸がん検診の未受診者対策としての自己採取HPV検査の効果の検討

2020年は福井県の4市町（大野市、勝山市、越前市、高浜町）の協力を得て、30歳代の未受診者の希望者に自己採取HPV検査郵送し、対策型検診に参加してもらった動機づけになるかを検討した。2021年度は、福井県からの受託研究として7市町（大野市・勝山市・越前市・坂井市・鯖江市・福井市・若狭町）に増やし検討を行っている。【周産期】(1) 子宮底部横切開法の確立：前置癒着胎盤及び広範な前置胎盤に對し、出血をコントロールしながら、目視下での胎盤剥離が可能な帝王切開法を確立した。子宮底部横切開法術後の妊娠が、妊娠34～35週まで維持可能なことが判明した場合は、本法が前置胎盤の標準術式になるかもしれない。

(2) 産科危機的出血の主要原因である癒着胎盤を、分娩前に確定診断するのは極めて困難である。母体背景と画像所見をもとに癒着胎盤リスクをスコアリングし、癒着胎盤のハイリスク妊婦を抽出することで、適切な妊産婦管理につなげようとしている。

(3) 分娩や流産後に胎盤成分が遺残し、胎盤ポリープを形成すると、大量出血や妊娠能低下のリスクとなる。胎盤ポリープを薬物的に退縮させ、無血的に排泄・除去しうる治療法の確立と、その治療メカニズムの解明を進めている。

(4) 加熱式たばこが母体・胎児に与える影響について、環境保健学教室と共同で分子疫学の研究を行なっている。【生殖】

(1) 生殖細胞におけるミトコンドリア品質管理の役割

ミトコンドリア貪食性タンパク欠損マウス（Mieap KOマウス）は、ミトコンドリアを品質管理するメカニズムが破綻し、細胞内に不良なミトコンドリアが蓄積する特質を有する。またMieap KOマウスは、体外受精における妊娠率が著しく低いことも明らかになっている。当該研究者らは、ヒトで観察される加齢に伴う精子および卵子の質低下が、精子・卵子内のミトコンドリア品質管理メカニズムの破綻に由来する可能性について、Mieap KOマウスを用いて検討している。

(2) 幹細胞から顆粒膜細胞への分化プロセスの解明

卵胞を構成する顆粒膜細胞は、女性ホルモン（エストロゲン）を産生するだけでなく、卵子の成長・成熟において本質的な役割を担っている。当該研究者らは、ヒト間葉系幹細胞が顆粒膜細胞に分化するプロセスを、分子生物学的手法を用いて解明している。

(3) 卵胞成熟における卵巣局所調節メカニズム

卵胞の成熟に伴い、卵子は発育・成熟し受精能を獲得する。当該研究者らは、ヒトと同じ単一排卵動物であるウシの卵胞細胞（顆粒膜細胞・英膜細胞）を人工卵胞壁モデルで共培養し、卵胞の成熟プロセスを卵巣局所調節メカニズムの観点から検討している。

キーワード

【腫瘍】婦人科学、FDG-PET、FES-PET、プラチナ抵抗性卵巣癌、液状細胞診、HPV検査同時併用子宮頸がん検診、HPVワクチン、高齢者がん治療、硫酸化糖鎖、自己採取HPV検査【生殖】

卵胞、卵子、顆粒膜細胞、英膜細胞、精子、ミトコンドリア、生殖医療、再生医療

業績年の進捗状況

特色等

【腫瘍】福井大学高エネルギー研究所との共同研究

福井大学分子生体情報学教室との共同研究

福井大学腫瘍病理学教室との共同研究【周産期】ハイリスク妊産婦が安全に分娩できるよう、産科臨床の現場から課題をピックアップし、それらを一つ一つ克服することで、地域に高度な周産期医療を提供するとともに、得られた成果を国際的に発信していく。【生殖】不妊治療に直結するテーマについて、様々な基礎的アプローチを駆使しながら、解明を試みている

本学の理念との関係

【腫瘍】世界水準の高度先端医療の開発・実践【周産期】得られた成果を国際的に発信していく【生殖】基礎研究で得られた知見をベースに、不妊症や体外受精など臨床応用へつながらるトランスレーショナルリサーチを積極的に行っており、少子化社会の克服に寄与したいと考えている

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2015～2020年分	2021年分	2015～2020年分	2021年分
和文原著論文	21	4	—	—
英文論文	ファーストオーサー	35	76.208(69.345)	19.978(18.248)
	コレスポンディング・オーサー	37	80.973(74.11)	19.978(18.248)
	その他	15	42.371(41.145)	24.097(24.097)
	合計	53	125.426(117.337)	44.075(42.345)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

2140126

Hirai Y, Kobayashi T, Norimatsu Y, Watanabe J, Kurokawa T, Shinagawa A, Mitsuhashi A, Kawahara A: Future Challenges and Perspectives of Endometrial Cytology, Chapter17, Springer, 225-233, 202201

2140127

Kurokawa T・Onuma T・Shinagawa A・Yoshida Y: The Yokohama System for Reporting Endometrial Cytology: Definitions, Criteria, and Explanatory Notes, Chapter4, Springer, 23-30, 202201

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2140128

H. Tsuyoshi, D. Inoue, Y. Miyazaki, H. Kawamura, T. Onuma, T. Kurokawa, Y. Yoshida: Laparoscopic surgery-associated massive subcutaneous emphysema requiring mechanical ventilation in a patient with endometriosis: a case report, Journal of Surgical Case Reports, 2022(3), rjac110, 20220326, DOI: 10.1093/jscr/rjac110 (症例報告), #0.15

2140129

T. Tsujikawa, M. Anzai, Y. Umeda, H. Tsuyoshi, N. Kosaka, H. Kimura, H. Okazawa: COVID-19 pneumonia detected by [18F]FDG PET/MRI: a case with negative antigen test and chest X-ray results., British Institute of Radiology, 7(6), 20210131, 20220309, DOI: 10.1259/bjrcr.20210131 (症例報告), #0.13

2140130

Asare-Werehene M, E Librach CL, Mes-Masson AM, Chang CC, Burger D, Y. Yoshida, Tsang BK: Plasma Gelsolin Confers Chemoresistance in Ovarian Cancer by Resetting the Relative Abundance and Function of Macrophage Subtypes, Cancers (Basel), 14(4), 1039, 20220218, DOI: 10.3390/cancers14041039, #6.639

2140131

E. Okura, Y. Nishino, K. Sakashita, A. Tanimoto, R. Hayashi, Y. Yoshida, M. Nakada, T. Koizumi, S. Yano, Y. Nakazawa: Cancer among children, adolescents and young adults in the Hokushin region, Japan, between 2010 and 2015, Jpn J Clin Oncol, 52(1), 86-95, 20220103, DOI: 10.1093/jjco/hyab174, #3.019

2140132

T. Onuma, T. Mizutani, Y. Fujita, S. Yamada, Y. Yoshida: Copper content in ascitic fluid is associated with angiogenesis and progression in ovarian cancer, J Trace Elem Med Biol., 68, 126865, 202112, DOI: 10.1016/j.jtemb.2021.126865, #3.849

2140133

T. Ohta, S. Nagase, Y. Okui, T. Enomoto, W. Yamagami, M. Mikami, H. Tokunaga, K. Ino, K. Ushijima, M. Shozo, H. Tashiro, M. Mandai, S. Miyamoto, K. Morishige, Y. Yoshida, K. Yoshino, T. Saito, E. Kobayashi, H. Kobayashi, M. Takekuma, Y. Terai, T. Fujii, H. Kanao, D. Aoki, H. Katabuchi, N. Yaegashi: Surveillance of radical hysterectomy for early-stage cervical cancer in the early experienced period of minimally invasive surgery in Japan, International Journal of Clinical Oncology, 26(12), 2318-2330, 202112, DOI: 10.1007/s10147-021-02017-4, #3.402

2140134

D. Inoue, M. Yamamoto, H. Arima, K. Tamura, Y. Yoshida: A nationwide web-based survey of oncologic surgeons to clarify the current status of preoperative assessment for elderly cancer surgery patients in Japan, Scientific reports, 11(1), 22789, 20211123, DOI: 10.1038/s41598-021-02319-7, #4.38

2140135

S. Matsuda, H. Yoshida, H. Yoshimura, T. Goi, Y. Yoshida, H. Iwasaki: Has the COVID-19 pandemic influenced the oral health and nutritional status of elderly patients with digestive cancer?: A retrospective study in Fukui, Japan, Medicine, 100(40), e27500, 20211008, DOI: 10.1097/MD.00000000000027500, #1.899

2140136

Y. Miyazaki, M. Orisaka, M. Kato, H. Kawamura, T. Kurokawa, Y. Yoshida: Acute type B aortic dissection in a pregnant woman with undiagnosed Marfan syndrome: A case report and review of the literature, Case Rep Womens Health, 32, e00342, 202107, DOI: 10.1016/j.crw.2021 (症例報告), #0.59

2140137

S. Sato, A. Tanimoto, N. Yanagimura, C. Suzuki, Y. Takumi, A. Nishiyama, K. Yamashita, S. Takeuchi, K. Ohtsubo, T. Makino, Y. Yoshida, Y. Hirono, R. Hayashi, T. Koizumi, Y. Nakazawa, K. Ito, Y. Motoo, H. Uramoto, M. Nakada: Multi-institutional survey of cancer disparities in disabled patients in the region of northwestern Japan, Int J Clin Oncol, 26(6), 1009-1014, 202106, DOI: 10.1007/s10147-021-01890-3, #3.402

2140138

M. Ito, O. Yoshino, Y. Ono, A. Yamaki-Ushijima, T. Tanaka, T. Shima, M. Orisaka, A. Iwase, A. Nakashima, S. Saito: Bone morphogenetic protein-2 enhances gonadotropin-independent follicular development via sphingosine kinase 1., Am J Reprod Immunol, 85(5), e13374, 202105, DOI: 10.1111/aji.13374, #3.886

2140139

T. Enomoto, H. Katabuchi, K. Kawana, H. Kobayashi, Y. Kobayashi, M. Shoz, T. Baba, K. Morishige, Y. Yoshida, K. Yoshino, W. Yamagami and H. Tokunaga: Annual report of the Committee on Gynecologic Oncology, the Japan Society of Obstetrics and Gynecology: Annual patient report for 2017 and annual treatment report for 2012, J Obstet Gynaecol Res, 47(5), 1631-1642, 202105, DOI: 10.1111/jog.14724, #1.73

2140140

H. Kawamura, M. Orisaka, Y. Yoshida: Mentality of pregnant women and obstetric healthcare workers about prenatal SARS-CoV-2 testing: A regional survey over the first wave of the COVID-19 pandemic in Japan, J Obstet Gynaecol Res, 47(5), 1763-1771, 202105, DOI: 10.1111/jog.14740, #1.392

2140141

S. Yamada, H. Tsuyoshi, M. Yamamoto, T. Tsujikawa, Y. Kiyono, H. Okazawa, Y. Yoshida: Prognostic value of 16 α -[18F]-fluoro-17 β -estradiol positron emission tomography as a predictor of disease outcome in endometrial cancer: A prospective study., J Nucl Med, 62(5), 636-642, 20210510, DOI: 10.2967/jnumed.120.244319, #7.887

b. 原著論文（審査無）

業績一覧

- c. 原著論文（総説）**
2140142 Y. Yoshida, D. Inoue: Clinical management of chemotherapy for elderly gynecological cancer patients, J Obstet Gynecol Res, 47(7), 2261-2270, 202107, DOI: 10.1111/jog.14804, #1.73
- d. その他研究等実績（報告書を含む）**
- e. 国際会議論文**
- (3) 和文：著書等**
a. 著書
b. 著書（分担執筆）
c. 編集・編集・監修
- (4) 和文：論文等**
a. 原著論文（審査有）
2140143 加藤 栄一, 井上 大輔, 笠原 善郎, 久保 真, 伊藤 正裕, 前田 裕幸, 大田 浩司, 藤原 清香, 服部 由香, 坂野 晴通・折坂 誠, 黒川 哲司, 吉田 好雄: 本邦における妊娠関連性乳癌の臨床学的特徴の解析 多施設共同研究, 福井大学医学部研究雑誌, 22, 15-21, 202203
2140144 品川 明子, 黒川 哲司, 坂野 晴通, 大沼 利通, 藤原 清香, 知野 陽子, 服部 由香, 細川 久美子, 折坂 誠, 吉田 好雄: Human papillomavirusに使用する細胞採取ブラシの相違による検査結果の検証ー「円錐ブラシ」対「ブルームブラシ」の比較ー, 福井大学医学部研究雑誌, 22, 23-27, 202203
2140145 山内 諒子, 宮崎 有美子, 川村 裕士, 折坂 誠, 黒川 哲司, 吉田 好雄: 分娩前の画像検査で予見できなかった常位癒着胎盤の1例, 産科と婦人科, 89(2), 196-199, 202202, DOI: 10.34433/J00525.2022083871 (症例報告)
2140146 八代 憲司, 井上 大輔, 宮崎 有美子, 大沼 利通, 津吉 秀昭, 黒川 哲司, 吉田 好雄: 診断および治療に難渋したGartner管嚢胞の一例, 日本産科婦人科内視鏡学会雑誌, 37(1), 184-189, 202106, DOI: 10.5180/jsgoe.37.1_184 (症例報告)
- b. 原著論文（審査無）**
c. 総説
2140147 吉田 好雄: サルコペニアと卵巣がん, JGOGNewsLetter, 30(3), 20211225
2140148 西村 潤一, 吉田 好雄, 田中 千絵, 松田 圭二, 岡 志郎, 村田 幸平, 水野 樹, 吉田 陽一郎: 「プレイフレイル高齢大腸がん患者のための臨床的提言」外科治療に関する提言ークリニカルクエスチョナー, 日本大腸肛門病学会誌, 74(7), 401-412, 202107, DOI: 10.3862/jcoloproctology.74.401
2140149 田中 千絵, 水野 樹, 西村 潤一, 松田 圭二, 村田 幸平, 岡 志郎, 吉田 好雄: 「プレイフレイル高齢大腸がん患者のための臨床的提言」外科治療に関する提言ー総論ー, 日本大腸肛門病学会誌, 74(7), 391-400, 202107, DOI: 10.3862/jcoloproctology.74.391
- d. その他研究等実績（報告書を含む）**
2140150 山田 しず佳, 津吉 秀昭, 吉田 好雄: エストロゲン受容体イメージングを用いた子宮体がんの新しい治療戦略, Precision Medicine, 5(3), 251-253, 20220325
2140151 津吉 秀昭, 井上 大輔, 吉田 好雄: 図解 分子メカニズムから理解する婦人科がんの薬物療法 卵巣悪性腫瘍 上皮性卵巣癌 c. IP/HIPEC, 産婦人科の実践, 70(12), 1452-1458, 20211130, DOI: 10.1259/bjrcr.20210131
2140152 黒川 哲司: 小さな細胞から大きな仲間の輪, 細胞診専門医会会報, 57, 12, 202106
2140153 吉田 好雄: I.委員会報告 3.支持・緩和医療委員会 支持・緩和医療委員会報告, 第19回婦人科悪性研究機構年次会議（総会）記録集, 15-17, 202106
2140154 黒川 哲司・吉田 好雄: 9価ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチンの有効性・安全性・費用対効果について, JGOG Newsletter, 30(1), 202104
- e. 国際会議論文**
- (B) 学会発表等**
(1) 国際学会
a. 招待・特別講演等
b. シンポジスト・パネリスト等
2140155 T.Kurokawa: What is EGBD endometrium?:we should know how to deal with gray-zone-lesion, ECC2021, 20211006
2140156 A.sinagawa: The basic steps for performing collection of endometrial cyclogy smear, ECC2021, 20211006
- c. 一般講演（口演）**
d. 一般講演（ポスター）
2140157 D. Hiraoka, K. Makita, N. Sakakibara, S. Kurata, S. Morioka, M. Orisaka, Y. Toshida, S. Noshitani, K. Shimada, T.X. Fujisawa, A. Tomoda: Empathy and behavioral activation system predict neural activation to infant crying in new mothers, Organaization for Human Brain Mapping, WEB, 20210627
2140158 T Onuma・Meshach Asare-Werehene・Y Yoshida・Benjamin K. Tsang: The role of pGSN for NK cell Function in Ovarian Cancer Chemoresistance, OHRI Research Day, 20211116
- e. 一般講演**
f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

- 2140159** 黒川 哲司：成人女性に対する HPV ワクチンの有効性を検証する前向き 2 群間比較試験から学んだワクチン受け入れの変化 - HAKUOH Study - , 第18回日本婦人科がん会議, 20210910
- 2140160** 津吉 秀昭：Hyperthermic intraperitoneal chemotherapy (HIPEC) in ovarian cancer, 第18回日本婦人科がん会議, 20210910
- 2140161** 黒川 哲司：HPVワクチン接種の実際-産婦人科医の立場から-, MSDセミナー, WEB, 20210707
- 2140162** 黒川 哲司：子宮頸がんの基礎と福井県における未受診者への取り組みと検証, 自治体がん検診ご担当者様向けwebライブセミナー 子宮頸がん検診の未受診者を減らすには?, WEB, 20210709
- 2140163** 黒川 哲司：婦人科がん検診（細胞診/コルポスコピー/組織診など）, 第73回日本産科婦人科学会学術講演会, 新潟市, 20210422
- 2140164** 黒川 哲司：子宮頸がんて苦しむ患者さんを減らしたい, MSDオンラインセミナー, WEB, 20210528

b. シンポジスト・パネリスト等

- 2140165** 則松 良明・川西 なみ紀・佐藤 妃映・西川 武・二村 梓・品川 明子・黒川 哲司・矢納 研二：LBC標本作製システムにおける標本品質から見た問題点, 第62回日本臨床細胞学会総会（春期大会）, 子宮内膜細胞診におけるLBCの普及とその問題点, 千葉市, 20210606, 日本臨床細胞学会雑誌, 60(suppl 1), 168, 202105
- 2140166** 品川 明子・黒川 哲司・大沼 利通・松川 遥佳・前川 秀樹・森 正樹・今村 好章・吉田 好雄：内膜細胞診と内膜吸引組織診の実際の運用と臨床対応について, 第62回日本臨床細胞学会総会（春期大会）, 子宮体癌検出における内膜細胞診と内膜吸引組織診の臨床的役割と有用性, 千葉市, 20210606, 日本臨床細胞学会雑誌, 60(suppl 1), 133, 202105
- 2140167** 平井 康夫・則松 良明・黒川 哲司・品川 明子・矢納 研二・三橋 暁：剥離細胞用Flow cytometry (LC-1000) による細胞診補助と課題, 第62回日本臨床細胞学会総会（春期大会）, 次世代の細胞診, 千葉市, 20210605, 日本臨床細胞学会雑誌, 60(suppl 1), 107, 202105
- 2140168** 井上 大輔：高齢がん医療の進歩, 高齢患者に対するがん薬物療法, 第18回日本婦人科がん会議, 20210910
- 2140169** 黒川 哲司・知野 陽子・大沼 利通・品川 明子・大森 淳子・小西 宏・垣添 忠生・吉田 好雄：自己採取HPV検査の性能と未受診者対策としての効果について, 第50回日本総合健診医学会, 20220128
- 2140170** 黒川 哲司：当院のACPを含めた終末期医療に関するアンケート調査より見えてきた課題, 第46回日本外科連合学術集学会, 東京+WEB, 20210618
- 2140171** 品川 明子・黒川 哲司・大沼 利通・松川 遥佳・森 正樹・今村 好章・吉田 好雄：子宮内膜細胞における独自の問題性 - 細胞採取の観点から -, 第60回日本臨床細胞学会秋期大会, 20211121
- 2140172** 知野 陽子・黒川 哲司・大沼 利通・品川 明子・小西 宏・垣添 忠生・吉田 好雄：福井県の30歳代女性の子宮頸がん検診の受診状況~2020年度自己採取HPV検査のアンケート結果から見た真の未受診者, 第30回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会 がん撲滅を目指した検診技術パラダイムシフト, 20210912
- 2140173** 黒川 哲司・吉田 好雄・岩成 治・大石 徹郎・河西 九十三・濱田 政雄・藤田 博正・藤原 寛行・横山 正俊・櫻木 範明・紀川 純三・鈴木 光明 : HPV検診法に移行することにより見逃される症例の分析, 第60回日本臨床細胞学会秋期大会, 20211120
- 2140174** 黒川 哲司：ワクチン忌避への対応：福井県におけるHPVワクチンの事例, 第25回日本ワクチン学会学術集会, 20211205
- 2140175** 黒川 哲司・島田 政則・吉田 好雄：HPVワクチンは若い女性を救う！, 第34回日本臨床内科医会, 20210919
- 2140176** 黒川 哲司・大沼 利通・品川 明子・吉田 好雄：子宮内膜細胞診の臨床現場における運用, 第62回日本臨床細胞学会総会（春期大会）, 千葉市, 20210605

c. 一般講演（口演）

- 2140177** 佐藤 美紀子・鈴木 直・酒井 瞳・井谷 嘉男・佐藤 慎也・二神 真行・吉田 好雄：婦人科がん治療医によるがんサバイバー支援に関する情報提供の現状〜JGOGアンケート調査, 第59回日本癌治療学会学術集会, 20211021
- 2140178** 中森 あかり・黒川 哲司・加藤 将人・吉田 雄貴・山内 諒子・八代 憲司・清水 可奈子・井上 大輔・川村 裕士・高橋 望・玉村 千代・津吉 秀昭・品川 明子・折坂 誠・吉田 好雄：当院における20歳未満の卵巣腫瘍, 第22回JSAWI, 20210903

d. 一般講演（ポスター）

- 2140179** 丹羽 堅太郎・玉村 千代・加藤 正隆・工藤 渉・佐々木 晴菜・川村 裕士・折坂 誠・吉田 好雄：広範囲の深部静脈血栓症を合併した妊婦の妊娠・分娩管理, 第73回日本産科婦人科学会学術講演会, 新潟市, 20210422
- 2140180** 加藤 正隆・川村 裕士・江坂 有希恵・津吉 秀昭・品川 明子・折坂 誠・黒川 哲司・吉田 好雄：帝王切開術中に急性肺塞栓症を併発した無症候性卵巣静脈血栓症の一例, 第73回日本産科婦人科学会学術講演会, 新潟市, 20210422
- 2140181** 津吉 秀昭・辻川 哲也・山田 しず佳・岡沢 彦秀・吉田 好雄：子宮頸癌FIGO2018分類における18F-FDG PET/MRIの役割, 第22回JSAWI, 20210903
- 2140182** 工藤 渉・井上 大輔・加藤 正隆・佐々木 晴菜・丹羽 堅太郎・津吉 秀昭・品川 明子・黒川 哲司・吉田 好雄：腹腔鏡手術後に判明した卵巣悪性腫瘍の後方視的検討, 第73回日本産科婦人科学会学術講演会, 新潟市, 20210422

e. 一般講演

- 2140183** 井上 大輔：卵巣癌NAC症例に対する血液生化学的栄養評価法の予後推定バイオマーカーとしての役割, 第63回日本婦人科腫瘍学会学術講演会, 20210716
- 2140184** 知野 陽子・品川 明子・黒川 哲司・山本 宝・吉田 好雄：福井県の大学生に対する子宮頸がん検診啓発活動の報告, 第73日本産科婦人科学会学術講演会（WEB）, 20210422
- 2140185** 黒川 哲司：The properly implementation and govern of primary HPV testing in Japan, 第63回日本婦人科腫瘍学会学術講演会, WEB, 20210717

f. その他

業績一覧

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

2140186 折坂 誠：生殖医療のパラダイムシフトに備えよう，第9回FARM研究会，福井市，20210529

2140187 折坂 誠：Bridging Basic Research and Reproductive Medicine ～基礎研究と生殖医療の橋渡しを目指して～，第56回北陸生殖医学会総会・学術講演会，金沢市，20210523

2140188 黒川 哲司：「HPVワクチンで若い女性を子宮頸がんから守りたい！」，小松市・能美市・加賀市医師会学術講演会，20211111

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2140189 加藤 正隆・宮崎 有美子・折坂 誠・川村 裕士・水永 妙・高森 督・森岡 浩・腰地 孝昭・黒川 哲司・吉田 好雄：妊娠32週でStanford B型大動脈解離を発症したMarfan 症候群の1例，第49回北陸産科婦人科学会学術講演会，新潟市，20210612

2140190 工藤 渉・井上 大輔・加藤 正隆・佐々木 晴菜・丹羽 堅太郎・津吉 秀昭・品川 明子・伊藤 太郎・坂野 陽通・黒川 哲司・吉田 好雄：妊娠を契機に偶発的に発見されたdevelopment cystの一例，第49回北陸産科婦人科学会学術講演会，新潟市，20210612

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

2140191 黒川 哲司：子宮頸がんを取りまく課題と職域検診の未来，ハッチヘルスケアセミナー，20211029

2140192 吉田 好雄：子宮頸癌から貴方と家族を守るために，令和3年度福井ライフ・アカデミー共催講座，永平寺町，20210710

2140193 吉田 好雄：帝王切開の強化書を紐解く，令和3年度岐阜産科婦人科研究会，岐阜市，20210417

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2140194 山本 真・吉田 好雄・倉田 和巳：高齢婦人科がん患者における術後合併症の危険因子の検討，第29回福井婦人科腫瘍研究会，福井市，20210616

2140195 川村 裕士：一般産科診療における超音波検査の実際，第1回福井産婦人科超音波研究会，20210921

2140196 加藤 栄一・井上 大輔・笠原 善郎・久保 真・伊藤 正裕・前田 浩幸・大田 浩司・藤原 清香・服部 由香・坂野 陽通・折坂 誠・黒川 哲司・吉田 好雄：本邦における妊娠関連性乳癌の臨床学的特徴の解析：多施設共同研究，第29回福井婦人科腫瘍研究会，福井市，20210616

2140197 川村 裕士：福井県における常位胎盤早期剥離の現状と今後の課題，2021年度福井県総合周産期勉強会，永平寺町，20210606

2140198 八代 憲司・加藤 将人・津吉 秀昭・品川 明子・折坂 誠・黒川 哲司・吉田 好雄：意思決定支援を要した統合失調症合併子宮筋腫の一例，第92回福井県産婦人科医師連合夏季臨床プログラム，20210919

2140199 黒川 哲司・中森 あかり・加藤 将人・藤田 将行・清水 可奈子・井上 大輔・宮崎 有美子・山田 しず佳・白藤 文・川村 裕士・玉村 千代・大沼 利通・津吉 秀昭・品川 明子・折坂 誠・吉田 好雄：「福井県における高危険群HPV感染の実態とHPVワクチン受け入れの変化」，第12回日本感染症学会北陸支部学術講演会，20211031

2140200 八代 憲司・加藤 将人・津吉 秀昭・吉田 好雄：患者の意思決定支援を要した統合失調症合併子宮筋腫の一例，第29回福井婦人科腫瘍研究会，福井市，20210616

2140201 知野 陽子・黒川 哲司・大沼 利通・品川 明子・小西 宏・垣添 忠生・吉田 好雄・大森 淳子：福井県での子宮頸がんゼロへの試み～未受診者対策としての若年女性に対する自己採取HPV検査，第92回福井県産婦人科医師連合夏季臨床プログラム，20210919

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

2140202 荒木 睦大・玉村 千代・折坂 誠・吉田 好雄・森 幹男・浅井 竜哉：AIを用いた胎児機能の遠隔からのスリーニング検査支援システムの研究～多変数多重度マルコフ連鎖確立を用いた胎児の健康状態の評価法～，超音波研究会（US），20210924

2140203 黒川 哲司：子宮体がんの予防・診断，第8回日本婦人科腫瘍学会研修会，20211201

f. その他

(G) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研究費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	Radiogenomicsに基づく進行再発子宮体癌新規治療薬とバイオマーカー開発	津吉 秀昭		20200401-20230331	¥650,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	若年子宮体癌の妊娠性温存療法に対する非侵襲的治療効果判定法および抵抗性機序の解明	山田 しず佳		20180401-20220331	¥0
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	脱落膜分泌因子による絨毛浸潤制御機構～ART妊娠に伴う癒着胎盤の予測へ向けて～	川村 裕士		20190401-20220331	¥910,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	加齢による精子・卵子の妊孕能低下とミトコンドリア品質管理システムの関連	折坂 誠		20180401-20220331	¥0

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	福井県におけるヒトパピローマウイルス（HPV）併用検診導入の試み	吉田 好雄, 黒川 哲司, 知野 陽子, 品川 明子, 小林 基弘	20150501-20231231	¥42,762,800
共同研究	公益財団法人日本対がん協会, 公益財団法人福井県健康管理協会	子宮頸がん検診の未受診者に対する自己採取HPV検査の受診率向上効果の検証ー越前市・大野市・勝山市・高浜町との共同研究ー	吉田 好雄, 黒川 哲司, 知野 陽子, 品川 明子, 大沼 利通	20200501-20220331	¥0

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	あすか製薬株式会社	HPV検査の子宮頸部細胞採取器具の形状の違いによる有効性比較試験	吉田 好雄, 黒川 哲司	20200903-20211231	¥404,040
受託研究	シスメックス株式会社, 株式会社ビー・エム・エル	子宮内膜悪性腫瘍検出における一部仕様を変更したLC-1000（剥離細胞分析装置）の有効性に関する多施設共同試験	吉田 好雄, 黒川 哲司	20200619-20221231	¥6,600,000
受託研究	MSD株式会社	福井県の対策型検診に参加した27歳～45歳で細胞診正常であった女性にHPV4価ワクチン（ガーダシルR）を接種することによるHPV716型とHPV18型の接続感染予防効果を評価する2群間比較試験	吉田 好雄	20190701-20280331	¥44,140,665
受託研究	国立大学法人北海道大学	シスプラチンを含む化学療法を施行される子宮がん患者の嘔気・嘔吐に対する六君子湯の効果ープラセボ対照無作為化二重盲検比較検証試験」の分担機関として自施設の患者登録を推進する。	吉田 好雄	20210401-20230331	¥325,000
受託研究	公益社団法人日本産婦人科医会	自己採取HPV検査の精度の検証と至適運用をめざした日本産婦人科医会・がん部会の臨床研究	黒川 哲司	20201204-20241231	¥2,469,996
受託研究	福井県	子宮頸がん検診未受診者に対する自己採取HPV検査による受診率向上効果の検証ー24歳の若い世代を対象とした受診勧奨効果および検診受診の習慣化（市町との共同研究）ー	吉田 好雄, 黒川 哲司	20210701-20220331	¥2,694,000

(B) 奨学寄附金

受入件数	10
受入金額	¥7,800,000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
国内学会(全国レベル)	主催者	第18回日本がん会議	20210910-20210911	福井+WEB
国内学会(地方レベル)	共催者	第56回北陸生殖医学会総会・学術講演会	20210523-20210523	福井+WEB

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
JGOG（婦人科悪性腫瘍研究機構）	理事	吉田好雄
日本産科婦人科学会	サスティナブル産婦人科医療体制確立委員会	吉田好雄
日本産科婦人科学会	渉外委員会委員	吉田好雄
福井県産婦人科医師連合	理事	吉田好雄
福井県産婦人科医師連合	専門医委員会委員長	吉田好雄

日本婦人科腫瘍学会	婦人科腫瘍指導医	吉田好雄
日本産科婦人科学会	専門医制度委員会福井 地方委員会委員長	吉田好雄
日本産婦人科手術学会	理事	吉田好雄
日本がん治療認定医機構	がん治療認定医	吉田好雄
日本周産期・新生児医 学会	専門医制度（母体・胎 児専門医）暫定指導医	吉田好雄
日本婦人科腫瘍学会	編集委員会委員	吉田好雄
日本産科婦人科学会	産婦人科専門医	吉田好雄
日本産科婦人科学	個別調査部 部会員	吉田好雄
The Japanese Society for Advancement of Women's Imaging (JASWI)	世話人	吉田好雄
日本産科婦人科学会	産婦人科指導医	吉田好雄
日本産科婦人科学会	基幹施設プログラム統 括責任者	吉田好雄
日本癌学会	評議員	吉田好雄
日本女性医学学会	女性ヘルスケア暫定指 導医	吉田好雄
日本産科婦人科学会	産婦人科専門医	黒川哲司
日本臨床細胞学会	倫理委員会委員	黒川哲司
日本産婦人科医会	がん部会委員	黒川哲司
日本臨床内科医会	公益事業委員会委員	黒川哲司
子宮頸癌治療ガイドラ イン2022年度版	委員会委員	黒川哲司
予防接種推進専門協議 会	委員会委員	黒川哲司
日本臨床細胞学会	専門医	黒川哲司
日本臨床細胞学会	指導医	黒川哲司
日本臨床細胞学会	細胞診専門医	黒川哲司
日本婦人科腫瘍学会	婦人科腫瘍専門医	黒川哲司
細胞診ガイドライン改 訂ワーキンググループ	委員会委員	黒川哲司
日本生殖医学会	生殖医療ガイドライン 作成委員学術SIG01医	折坂誠
日本生殖医学会	一般会員	折坂誠
日本内分泌学会	一般会員	折坂誠
日本卵子学会	一般会員	折坂誠
日本生殖医学会	生殖医療専門医	折坂誠
日本生殖内分泌学会	評議員	折坂誠
福井県産婦人科医師連 合	理事	折坂誠
日本生殖医学会	学術医員	折坂誠
福井県産科婦人科医師 連合	理事	折坂誠
日本産科婦人科学会	生殖医療リスクマネー ジメントシステム構築 に関する小委員会委員	折坂誠
日本産科婦人科学会	産婦人科専門医	品川明子
日本がん治療認定医機 構	がん治療認定医	津吉秀昭
福井県医師会連合	母体保護法指定医	津吉秀昭
日本産科婦人科学会	産婦人科専門医	津吉秀昭
日本産科婦人科学会	産婦人科専門医	大沼利通
日本臨床細胞学会	細胞診専門医	大沼利通
日本産婦人科内視鏡学 会	腹腔鏡技術認定医	大沼利通
日本内視鏡外科学会	技術認定医	大沼利通
日本女性医学学会	女性ヘルスケア専門医	大沼利通
日本胎児心臓病学会	胎児心エコー認証医	川村裕士
日本産科婦人科学会	産婦人科専門医	白藤文
日本婦人科内視鏡学会	一般会員	白藤文
日本生殖医学会	一般会員	玉村千代
日本母体胎児医学会	一般会員	川村裕士
人類遺伝学会	臨床遺伝専門医	玉村千代
日本産科婦人科遺伝診 療学会	認定医（周産期）	玉村千代
日本周産期新生児医学 会	一般会員（専攻医）	玉村千代
日本産科婦人科学会	日本産科婦人科学会指 導医	津吉秀昭
日本生殖医学会	専攻医	白藤文
日本産科婦人科学会	産婦人科指導医	宮崎有美子
日本産科婦人科学会	産婦人科専門医	宮崎有美子
生殖医学会	生殖医療専門医	宮崎有美子
女性医学会	一般会員	宮崎有美子
受精着床学会	一般会員	宮崎有美子
産婦人科乳腺学会	一般会員	宮崎有美子
産婦人科内視鏡学会	一般会員	宮崎有美子
日本産科婦人科学会	代議員	黒川哲司
福井県医師会連合	母体保護法指定医	高橋望
日本産科婦人科学会	産婦人科指導医	川村裕士
日本婦人科内視鏡学会	一般会員	川村裕士
日本胎児治療学会	一般会員	川村裕士
日本胎盤学会	一般会員	川村裕士
日本人類遺伝学会	一般会員	川村裕士
日本周産期・新生児医 学会	指導医（母体・胎児）	川村裕士
日本産科婦人科学会	産婦人科指導医	吉田好雄
日本婦人科腫瘍学会	評議員	吉田好雄
福井県母性衛生学会	理事長	吉田好雄
福井県医師会	理事	吉田好雄
福井県健康管理協会	理事	吉田好雄
福井県がん検診精度管 理委員会	子宮頸がん専門部会委 員	吉田好雄
日本婦人科腫瘍学会	専門医	吉田好雄
福井県がん委員会	検診部会	吉田好雄
福井県感染予防対策委 員会	委員	吉田好雄

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
シンポジウム等	第45回日本産婦人科手術学会	吉田好雄
一般講演 (口演)	第2回東北北陸若手がん・生殖セミナー	折坂誠
一般講演 (口演)	第66回日本生殖医学会 学術講演会・総会	折坂誠
一般講演 (口演)	Ovarian Cancer Symposium in FUKUI	吉田好雄
一般講演 (口演)	日本婦人科腫瘍学会学 術講演会	吉田好雄
招待・特別講演等	第13回福井生殖生物 学・医学研究会	吉田好雄
一般講演 (口演)	第13回福井生殖生物 学・医学研究会	折坂誠
一般講演 (口演)	第20回福井県予防接種 研究学術講演会	吉田好雄
招待・特別講演等	第73回日本産科婦人科 学会学術講演会	吉田好雄
一般講演 (口演)	婦人科がんの個別化医 療を考える会@福井	吉田好雄
招待・特別講演等	婦人科がんの個別化医 療を考える会@福井	吉田好雄
一般講演 (口演)	婦人科がんの個別化医 療を考える会@福井	吉田好雄
一般講演 (口演)	第92回夏期臨床研修会 プログラム	宮崎有美子
招待・特別講演等	第92回夏期臨床研修会 プログラム	吉田好雄
一般講演 (口演)	第6回女性医療研究会	吉田好雄
一般講演 (口演)	JSAWI2021	吉田好雄
一般講演 (口演)	第49回北日本産科婦人 科学会総会・学術講演 会	折坂誠
一般講演 (口演)	第49回北日本産科婦人 科学会総会・学術講演 会	吉田好雄
一般講演 (口演)	第29回福井婦人科腫瘍 研究会	吉田好雄
招待・特別講演等	第49回北陸産科婦人科 学会総会・学術講演会	吉田好雄
一般講演 (口演)	第56回北陸生殖医学会 総会・学術講演会	吉田好雄

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長 (主査)・委員 の別	氏名	査読編数
Journal of International Medical Research	査読		宮崎有美子	
Journal of Obstetrics and Gynaecology Research	査読		川村裕士	
Journal of Ovarian Research	査読		宮崎有美子	
Clinical and Experimental Obstetrics & Gynecology	査読		宮崎有美子	

(E) その他